

平成21年度  
事業実績報告書

申請者の概要

申請者	団体名	能勢町商工会			
	代表者職・氏名	会長 井上達彦			
	所在地	〒563-0352 大阪府豊能郡能勢町大里142			
	担当者	職・氏名	事務局長 森村清夫		
		連絡先	電話番号(直通):	072-734-0460	
Fax:			072-734-2286		
		E-mail:	<a href="mailto:nosesci@ivy.ocn.ne.jp">nosesci@ivy.ocn.ne.jp</a>		
設立年月日 職員数 (うち経営指導員数) 所管地域 管内事業所数 管内小規模事業者数 会員数(組織率)		昭和41年12月10日 5人(うち経営指導員5人) 能勢町 433(平成18年事業所統計調査による) 299(平成18年事業所統計調査による) 367 組織率84.8% (平成21年9月30日現在)			
については直近の数字を記載のこと					
<b>主な事業概要(定款記載事項等)</b>					
<p>           商工業に関し、相談に応じ、又は指導を行なうこと。            商工業に関する情報又は資料を収集し、及び提供すること。            商工業に関する調査研究を行なうこと。            商工業に関する講習会又は講演会を開催すること。            展示会、共進会等を開催し、維持し、又は運用すること。            商工業に関する施設を設置し、維持し、又は運用すること。            大阪府商工会連合会の委託を受けて商工貯蓄共済事業の業務を行なうこと。            商工業者の福利厚生に資する事業を行なうこと。            輸出品の原産地証明を行なうこと。            商工会としての意見を公表し、これを国会、行政庁等に具申し、又は建議すること。            行政庁等の諮問に応じて答申をすること。            社会一般の福祉の増進に資する事業を行なうこと。            商工業者の委託を受けて、当該商工業者が行なうべき事務(その従業員のための事務を含む。)を処理すること。            行政庁から委託を受けた事務を行なうこと。            前各号に掲げるもののほか、本商工会の目的を達成するために必要な事業を行うこと。         </p>					

# 各種データ

能勢町商工会

## 経営指導員の相談

業種別	相談区分	巡回相談										相談対象企業数		
		経営革新	経営一般	IT	金融	税務	労務	取引	環境対策	法律	その他	計	社	うち 会員数
製造業		8	58	0	8	14	58	1	2	0	8	157	51	社
建設業		0	44	0	15	17	72	1	3	0	4	156	62	
小売業		1	36	1	8	23	26	1	1	1	1	99	46	
卸売業		0	7	0	1	1	2	0	0	0	0	11	7	
サービス業		2	26	1	6	24	33	1	0	0	0	93	43	
その他		0	8	0	3	3	44	0	0	0	1	59	24	
小計		11	179	2	41	82	235	4	6	1	14	575	233	
創業		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
合計		11	180	2	41	82	235	4	6	1	14	576	234	199

その他の内訳

〔 地域資源 観光 議事録関係 質権設定等 〕

業種別	相談区分	窓口相談（通信、電話等によるものを含む）										相談対象企業数		
		経営革新	経営一般	IT	金融	税務	労務	取引	環境対策	法律	その他	計	社	うち 会員数
製造業		9	18	1	13	33	74	1	1	0	7	157	40	社
建設業		2	32	0	24	33	146	2	2	0	5	246	63	
小売業		4	11	2	5	24	36	3	0	0	5	90	29	
卸売業		0	2	0	0	2	5	0	0	0	0	9	3	
サービス業		0	8	0	6	27	82	1	0	0	3	127	43	
その他		0	3	0	9	13	59	2	0	0	1	87	24	
小計		15	74	3	57	132	402	9	3	0	21	716	202	
創業		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
合計		15	75	3	57	132	402	9	3	0	21	717	203	176

その他の内訳

〔 地域資源 観光 土地有効活用等 〕

注) その他・・・デザイン、技術、事業継承、後継者問題、M&A、BCP（事業継承計画）、CSR（企業の社会的責任）など

注) 会員であるか非会員であるかは、相談した時点で区別すること

## 能勢町商工会

## (1) 事業の目標

まず基本的なこととして事業者のニーズの把握や信頼関係を強化するため、巡回および窓口指導にまず重点を置き、これまでの巡回や窓口指導に対する体制をより細分化して指導員一人一人までおろし、それぞれが自分の目標にむかって進める体制を整えます。また、カルテ内容の共有化を徹底して「正確」「迅速」「丁寧」の3拍子がそろった温かい指導を心がけ、それにより顧客満足度を高めることによって、商工会に対する信頼感の強化に努めます。

次に、管内のやる気のある事業者、地域活性化に興味のある事業者の掘り起こしに努めるとともに、その中での新しい取り組み例えば「バイオマス燃料」「地黄草」等について事業化を支援し、地域の振興発展に繋げていきたいと思います。

## (2) 事業を実施した具体的な内容、方法及び工夫した点

商工会全体の目標を指導員一人一人にまでおろし、個人の目標を明確化して、巡回および窓口の量的また質的な向上を目指すとともに、事業者の個別ニーズの把握に努め、なおかつ事業者と商工会との関係強化につとめることに努力しました。農村部で広範囲な管内の中で、点在する事業者について、前もってアポイントメントを取ってから訪問する等効率的な巡回相談を工夫して実施をしております。

また、地域活性化では地域イベントに定着化した「よっほいせ」や「栗まつり」において地元地域に商工会の存在感の植え付けとPR活動を実施、また「地域創造ファンド採択事業」や「経営革新認定企業」の紹介等も実施した。

## (3) 事業を実施した効果

積極的な巡回訪問や窓口指導の結果、後継者の不在や業績不振により経営難に陥ろうとしている商工業者が数多く存在していることに、改めて気がつきました。また、事業者それぞれにニーズが違っており、その対応は広範囲にまた専門化しつつあることが伺えます。そんな中、事業者は孤独であり、気を許した相手に「悩み」や「相談」することが普段はなく、ともすれば「あきらめ」がちな後向きの考えになることが多いようです。そんな中、商工会に相談することで、孤独感から開放され、前向きな考えになっていた案件等が多くありました。

また、地域イベント等に取り組むことにより、特に若手経営者や女性経営者の地域振興への考え方が深くなり、今後の地域活性化への土台作りに非常に役立ったと感じます。

## (4) 事業を実施した結果浮かび上がった課題

長期の景気低迷による業績不振や後継者不在等により経営難に陥ろうとしている事業者が数多く存在していることが判明しました。また、業種にかかわらず「独自の技術、ノウハウ、努力」が見当たらない事業者は苦戦が多く、今後の支援の課題といえます。

また、積極的な事業経営者の活躍が全体に好影響を与えることとなっており、その積極的な事業経営者の育成、掘り起こしや若手経営者の育成が、今後の地域経済の課題と思われる。

## (5) 来年度への取り組み

多様化するニーズへの親切丁寧な取組の充実とやる気のある経営者への積極的な支援体制の確立

能勢町商工会

一般経営相談・情報提供事業

支援のポイント・成果

事業者と商工会との関係を緊密にし信頼関係を構築することが、どんな事業を実施するにも欠かせない事であると痛感します。よって指導員1人当たり週2日間および1日で相談2件を最低限度として割り当て、町内事業所全戸に対し積極的にきめ細かな巡回指導を目標として巡回を実施致します。そして以前にも増して積極的な巡回活動を実施することで事業者のニーズを的確に把握するとともに普段からの事業者の思いを汲み取り、商工会と事業者および指導員と事業者との信頼関係の強化することにより、地域活性化事業等さまざまな事業への基盤づくりと施策普及効果が可能となる。ほぼ目標どおりの数値達成となり、今後も強力に進めたいと思います。

事業名	指標	目標数値	実績数値	達成率	利用者満足度(点)	事業評価
巡回相談	相談件数	960	576	60.0%	95.0	5
窓口相談	相談件数	1,500	717	47.8%	90.0	5

課題別経営相談支援事業

支援のポイント・成果

現在の世界的経済不況で一般的に経営が苦しい中、なおその上に個人的な悩みや課題を持って悩み込む商工業者が数多く存在します。そこで専門家による専門的なアドバイスや指導により、課題解決への方向をしめし、事業者の専門的な個別ニーズに対応することにより、事業者の抱える問題を解決へと導き、また事業を活性化させ、引いては事業の信用力の確保や継続性の向上が期待できる。現在実施済み分については、利用者のその後の状況も順調に推移し予定通りの成果が上がっていると思います。

事業名	新規/継続	指標	目標数値	実績数値	達成率	利用者満足度(点)	事業評価
金融支援	継続	斡旋件数	24	10	41.7%	100.0	5
記帳支援	継続	事業所数	3	3	100.0%	80.0	4
法務支援	継続	相談件数	15	6	40.0%	100.0	5
税務支援	継続	相談件数	40	未実施			
労務支援	継続	相談件数	3	"			

専門人材等連携促進事業

支援のポイント・成果

税制等の法律改正やその時々話題性にとんだ事柄について事業者のニーズを把握し、そのテーマに対して専門家による講習会を開催し、事業者にタイムリーな話題を提供するとともに今後の事業展開に有効に必要な知識の習得をはかる。各事業者にとって必要不可欠な話題や専門知識、実務的研修の場を提供するとともに、業績の改善方策や今後の企業経営の方向性を考える機会を提供する。現在未実施につき、今後年度内に効果的に実施して参ります。

重点事業	事業名	新規/継続	指標	目標数値	実績数値	達成率	利用者満足度(点)	事業評価
	税務セミナー	継続	参加人数	20	未実施			
	建設業セミナー	継続	参加人数	20	未実施			

地域活性化事業

支援のポイント・成果

地域資源の積極的な活用による新たな事業展開の掘り起こしや、既存事業からの経営革新希望者など積極的な事業展開を行う事業者に対し、タイムリーな施策紹介や専門家によるアドバイスの提供等を実施支援する。「バイオマス燃料」や町内の地名にもなっている薬草「地黄草」、文化面では「浄瑠璃」、観光面で「グルメマップ」等をキーワードとして事業展開を支援するとともに、地域振興にかかわる関連機関の取りまとめ役となり、主導的に地域活性化の旗振り役となる。地域資源の有効的な活用による地域経済の振興発展と地域社会の活性化が期待できる。地域振興事業におけるイベント等には予想以上の来場者があり、盛況で地域振興活動も効果的でした。また、地域資源活用にとまなう商品開発については、薬事法の問題はあるものの、一定の進展を確保できました。

重点事業	事業名	新規/継続	指標	目標数値	実績数値	達成率	利用者満足度(点)	事業評価
	地域資源活用促進事業	新規	会議開催数	10	5	50.0%	80.0	4
	展示商談会事業	継続	参加企業数	1	0	0.0%	80.0	4
	経営革新支援事業	継続	認定企業数	2	0	0.0%	90.0	5
	地域振興事業	継続	来場者数	4,000	8,500	212.5%	100.0	5
	新エネルギー支援事業	新規	参画企業	5	3	60.0%	50.0	3

能勢町商工会

事業名	新エネルギー支援事業					
新規/継続	新規					
想定している実施期間	21年(開始) ~ 未定年(終了)		今年度 1 年目			
実施期間全体を通じて予定している事業計画	大量生産、大量消費、大量廃棄を基調とする経済システムのあり方を根本から見直し、これからは環境負荷の少ない循環を基調とする社会を構築していかなければならないという観点から、環境資源に関する調査研究、人材雇用等に関する支援、また能勢町の豊かな自然環境を活かした産業(農業やバイオサイエンス、環境、エネルギー等)の開発、誘致を目指して関係機関の協力のもと、実現の方法やステップなどに関する情報収集、支援を行う。					
業 績 の 場 場	これまでの実施状況と効果・成果					
本事業の対象となる地域の現状や課題	本町の約8割を山林が占め、クヌギやコナラなどを用いた良質な炭の生産地としても知られてきましたが、燃料革命とともに生産者が減少し、現在は数戸を残すのみである。戦後、スギ・ヒノキなどの経済林への転換が行われましたが、安価な外材の輸入等に伴う林業環境の悪化に伴い手入れされないところによる森林の荒廃、また棚田等の一部の農地の遊休化、遊休土地による美しい里山の景観が変化してきている。本町の主な産業は農業、林業、建設関連業である。農業と林業は豊かな自然環境に恵まれた地域の伝統産業である。しかし、燃料革命と少子高齢化、後継者不足等によりその活力は低迷している。					
目標に対する実績	指標	参画企業				
	目標数値	5	実績数値	3	達成率	60.0%
目標	雑木材・廃棄農作物等を原料としたバイオマスエネルギープラントの建設に向けた検討					
事業を実施した具体的な内容・方法・時期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業母体となる次世代型プラント建設、運営事業協同組合の設立(H21.5.12)</li> <li>・能勢町の資源調査とプラント建設用地の調査</li> <li>・能勢町、大阪府森林組合豊能支店、能勢町建設業組合と連携し建設に向けての実行可能性等を協議</li> <li>・バイオ関連セミナー実施予定</li> <li>・先進地視察予定</li> </ul>					
マスコミ等に取り上げられた回数	能勢町全域新聞折込・・・予定					
PR方法とその影響						
実施した効果	利用者満足度(点)	50				
	事業評価	3				
実施した結果浮かび上がった課題および次期以降への取り組み	能勢町全体の93%が調整区域であり、プラントインフラ整備については限られた地域に限定され、地元地域との十分な調整が必要である。					
事業全体の収支状況	収入(予定)			支出(実績)		
	小規模事業補助金	326,000	指導員活動費	200,000		
	商工会負担	26,000				
	計	352,000円	計	200,000円		